

教科（科目）	化学総合	単位数	2	学年（コース）	3学年（スポーツコース 必修） 3学年（福祉コース 必修） 3学年（ビジネスコース 選択）
使用教科書	「改訂 新編化学」（東京書籍）、「新版化学基礎 新訂版」（実教出版）				
副教材等	「インプレス 化学ノート」（浜島書店）				

1 学習目標

自然に対する関心や探究心を高め、観察、実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な自然観を育成する。

2 指導の重点

- ①実験を多く取り入れ、科学的思考、データ処理などを身につけさせ、経験を通して確実に理解させる。
- ②小テストを繰り返し行い基礎事項を確実に理解させる。
- ③実験、観察を通して科学現象を探究する技能を身につけさせる。

3 学習計画

月	単元名	教材	主要学習領域及び学習内容	時間	評価方法
4	1編 物質の状態	教科書 副教材 授業プリント 実験プリント	物質の状態と変化について問題演習を行い、基礎知識を定着させる。グループで実験、観察を行い、レポートにまとめて発表する。	5	定期考査 授業取組 課題提出 実験取組
5	1編 物質の状態		溶液の性質、固体の構造について問題演習を行い、基礎知識を定着させる。グループで実験、観察を行い、レポートにまとめて発表する。	3	
6	4編 無機物質		典型金属元素、遷移元素について問題演習を行い、基礎知識を定着させる。グループで実験、観察を行い、レポートにまとめて発表する。	8	
7	4編 無機物質		有機化合物の特徴と構造について問題演習を行い、基礎知識を定着させる。グループで実験、観察を行い、レポートにまとめて発表する。	4	
9	5編 有機化合物		炭化水素について問題演習を行い、基礎知識を定着させる。グループで実験、観察を行い、レポートにまとめて発表する。	10	
10	5編 有機化合物		アルコールと関連化合物について問題演習を行い、基礎知識を定着させる。グループで実験、観察を行い、レポートにまとめて発表する。	8	
11	5編 有機化合物		芳香族化合物について問題演習を行い、基礎知識を定着させる。また、グループで実験、観察を行い、レポートにまとめて発表する。	10	
12	6編 高分子化合物		天然高分子化合物、合成高分子化合物について問題演習を行い、基礎知識を定着させる。また、グループで実験、観察を行い、レポートにまとめて発表する。	8	
1 2 3	課題研究		これまでの学習成果の中で、自ら課題を設定し、実験や観察等の探究活動を行い、結果をレポートにまとめて発表する。	8	

計64時間（55分授業）

4 課題・提出物

授業プリント・課題プリント・実験レポート・レポート・ワークブック・小テストなど

5 評価規準と評価方法

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	観察・実験の技能	知識・理解
自然の事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探求しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	自然の事物・現象の中に共通性を見だし、探究する課程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの課程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。

以上の観点をつまみ、定期考査や実験・授業の取り組み、提出物などから総合的に評価します。

6 担当者からの一言

私たちの身の回りにはたくさんの物質があります。それらの物質は、何ででき、どのような性質があるのでしょうか？教科書だけでなく実験も通して、物質の性質や現象を探究していきます。